

学校教育目標 「進んで学ぶ子・心の豊かな子・明るく元気な子」



狭山小だより

「誰からも信頼される、明るく元気な学校」

令和7年度
第11号
2月27日発行
児童数335名
TEL 04(2934)2077

諦めないで、本当によかった。」
～りくりゅうペア結成7年間の絆。涙、涙の金メダル。～

校長 田島 浩

3月

今年度最後の授業参観懇談会には、多くの保護者の方に来校いただきありがとうございました。1年を振り返る動画等をご覧になって、お子さんの成長に驚かれた方も多かったのではないのでしょうか。

さて、**冬季五輪ミラノ・コルティナ大会はチームジャパン**の大活躍もあり、連日大きく報道されていました。22日（現地時間）の閉会式により幕を閉じましたが、これまでメダル獲得数最多だった北京五輪の18個を超えて、**日本史上最多となる24個（金5、銀7、銅12）もメダルを獲得**しました。いろいろなドラマがある中で私が最も心を揺さぶられたのは、「りくりゅう」の愛称で知られる**三浦璃来選手、木原龍一選手**のフィギュアスケート・ペアのことです。前日の「ショートプログラム」で、木原選手は得意のリフトで体勢を崩し5位と出遅れました。金メダルを狙っていただけに、思わぬミスに「**心が折れてしまった。**」とこぼしました。夜も眠れず、翌日の公式練習でも涙が止まらなかったそうです。その様子を見た三浦選手は「**ミスなしで滑れば逆転の可能性はある。私は龍一君のために滑るよ。**」と。

私は出勤途中でしたので、車を停めて二人の「フリー」の演技をテレビで観ていました。序盤のリフトは、木原選手が三浦選手を高々と持ち上げます。終盤の見せ場では、右手だけで三浦選手を支え**大きな歓声**を浴びました。そして**圧巻の演技**が高く評価され、**世界歴代最高得点で5位から1位、大逆転で金メダル獲得**です。その映像は、何度観ても涙を誘います。そして演技終了後のインタビューで、木原選手から出た言葉が「**諦めないで、本当によかった。**」です。



思ったように結果が出なかったり、失敗が続いたりすると、人間はネガティブになりがちです。しかし諦めてしまえば、そこで終わってしまいます。アメリカの発明王「エジソン」は、発明するまでに一万回も失敗を重ねたとされています。しかし、それを失敗とは思わずに「うまくいかない方法がわかった。」として実験を続けました。決して諦めることなく努力と工夫を重ね、突破口を見つけて成功に結び付けてきたのです。

子供たちはいろいろな失敗を繰り返しながら、確実に成長していきます。思っていたように、うまくいかないこともよくあります。しかし「**諦めないで、本当によかった**」と思うことが必ずあることを、子供たちに伝えていきます。

2月の学校生活

3月の生活目標 「一年のまとめをしよう」

【むかしあそびの会（1年）】2月9日（月）

数年ぶりに「むかしあそびの会」を再開しました。学区内の敬老会の方々をお招きし、1年生にコマ回しやけん玉、紙飛行機、お手玉、あやとり、竹とんぼを教えてくださいました。子供たちは楽しそうに遊んでいましたが、ボランティアさんも楽しんでいただきました。地域の方との交流を大切にしていきます。



【音楽朝会】2月17日（火）



「真っ白な～雪道に～春風香る～」で始まる「花は咲く」を全員で合唱しました。東日本大震災後に日本中の復興を願って作られたこの曲は、失われたものの悲しみと、それでもいつかは花は咲くという未来への希望を伝える歌詞になっています。手話を入れながら歌いました。あの震災から15年、震災を知らない子供たちに、地震や津波の恐ろしさ、どのような行動をとればよいのかを伝えていきます。

【命の授業（5年）】2月18日（水）

入間看護専門学校の先生で、助産師でもある方をお招きしました。「生まれてくることは当たり前ではありません。生まれてこなかった命もあるのです。生まれた日が誕生日ですがもう一つの誕生日、それは初潮と精通を迎えた日です。自分の心と体を大切にしてください。そして困ったことがあれば、決して一人で抱え込まないでください。」真剣に耳を傾けている5年生の姿、とても立派でした。



【交流会（1年）】2月20日（金）



ゆりかご保育園と二本木保育所の年長児と、1年生との「交流会」がありました。教室で1年生が机の中を見せたり、ランドセルを背負わせたりしました。次に体育館に移動し、一緒にゲームをして楽しみました。1年生は年長児に対して思いやりを持って接し、親切にそして丁寧に優しく関わることができていました。1年生の成長した姿が見られて、とてもうれしくなりました。

この1年間、保護者や地域の方々には、常に温かいご支援やご協力をいただきました。皆様方に感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。